

山口に今も漂う文化!

[山口・湯田温泉の] 観光コース

大内文化めぐりマップ

大内文化が今なお薫る、山口市

大内文化とは、平安時代ごろに山口を治めていた大内氏が築いた華やかな文化。現在の山口市でも、まちのあちこちで大内文化にふれることができるよ!

大内氏が築いた山口のまち

大内氏のはじまりは百済国聖明王の第3王子・琳聖太子と伝えられ、山口市のまちをつくったのは長門・周防国の守護に任じられた24代の大内弘世。風水を取り入れた京のまちを模し、一の坂川を鴨川に見立てたまちづくりを行いました。弘世は京の高い文化や情緒に感銘を受けており、それが大内文化に色濃く反映されています。

- まちなちごちに大内文化が!
- 国宝 瑠璃光寺五十塔**
大内文化の最高傑作として国宝に指定。
 - 山口祇園祭「蟹の舞神事」**
弘世が京より勧誘した八坂神社で今なお続く山口の代表的な祭り。
 - 大内塗り**
山口を代表する伝統工芸。大内文化の名残りとして、優雅な絵模様特徴。

モデルコースはこちら!



つも注目! めぐってみよう!「山口十境詩碑」

山口市内には、大内弘世の治世に山口に滞在していた明使・趙秩が景勝地を詠んだ漢詩「山口十境詩」を刻んだ石碑があるよ。全10ヶ所あるからめぐってみてね!

「山口十境詩」はココ!

- 「清水の晚鐘」(宮野下恋路)
- 「氷上に暑を簾く」(大内氷上)
- 「南明の秋興」(大内御堀)
- 「泊瀬の晴嵐」(宮野江良)
- 「猿林の暁月」(古熊)
- 「象峰の積雪」(大内川向)
- 「虹橋、水に跨がる」(天花)
- 「鰯石に雲を生ず」(鰯石)
- 「梅峯の飛瀑」(法泉寺)
- 「温泉の春色」(湯田)

便利な! レンタサイクル情報

ココでレンタサイクル!
湯田温泉観光案内所

営業 9:00~17:00
料 2時間以内400円~
延長料金は100円/1時間
(自転車搭乗保険料込)
(最大利用時間8時間)

お子様用自転車もあるよ!

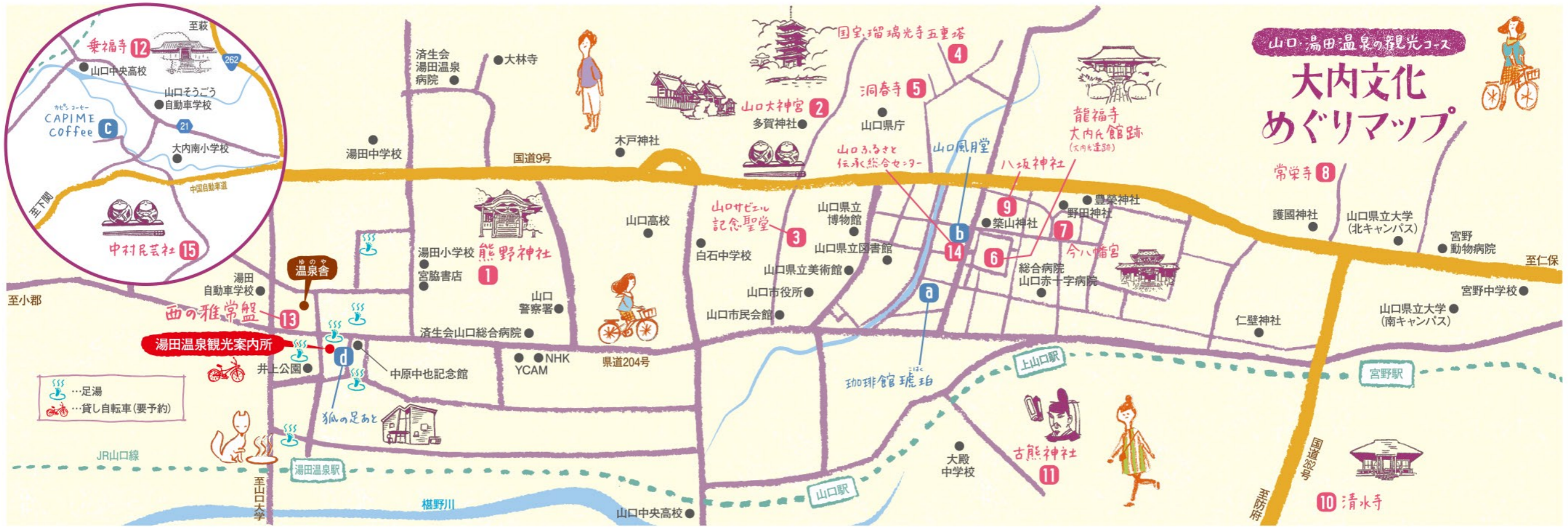
※ご利用の際は、運転免許証などの本人確認ができる証明書をご提示ください。

お申し込み・お問い合わせ
tel.083-922-1811 (湯田温泉旅館案内所)

便利で快適!! 観光タクシーもあるよ!

お申し込み、お問い合わせは各タクシー会社へ!

発行元/ゆだもり
[お問い合わせ] 083-922-0344 (湯田温泉配給協同組合内)
〒753-0056 山口県山口市湯田温泉5-2-20
湯田温泉旅館協同組合公式サイト www.yudaonsen.com
※掲載している情報は2018年3月20日現在のものです。



1 熊野神社

☎ 083-922-0178 所 山口市熊野町2-12

鎌倉時代、大内氏が紀州熊野神社を勧請。湯田温泉の白狐伝説起源の地、権現山に鎮座する。詩人・中原中也もよく訪れていた心なごむ古社。

時 参拝自由



2 山口大神宮

☎ 083-922-0718 所 山口市滝町4-4

永正17年、大内義興が伊勢神宮の御分霊を勧請。2020年に御鎮座500年を迎える。大内氏の手厚い庇護の証となる、手紙などの貴重な文書が現存(非公開)。

時 参拝自由



3 山口サビエル記念聖堂

☎ 083-920-1549 所 山口市亀山町4-1

宣教師サビエルが山口を訪れてから400年を記念して建てられた聖堂。大内義隆が布教を許可したことから、山口でキリスト教が広まったといわれている。

時 9:00~17:00 休 なし(行事などで臨時休館の場合あり) 料 献金



7 今八幡宮

☎ 083-922-0083 所 山口市八幡馬場22

30代大内義興が文亀3(1503)年に建立したとされる。建物全てが重要文化財で、明との交易で得た莫大な財力を象徴する荘厳な造りが特徴。

時 参拝自由



8 常栄寺

☎ 083-922-2272 所 山口市宮野下2001-1

毛利隆元の菩提寺。約500年前、大内政弘が画聖・雪舟に築庭させた庭は、雪舟の水墨画を具現化したもので、国の史跡・名勝に指定されている。

時 8:00~17:00(12~3月は16:30まで) 料 大人300円、中高生200円、小学生以下無料

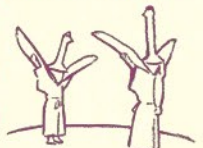


9 八坂神社

☎ 083-922-0083 所 山口市上笠小路100番地

大内弘世が京都・八坂神社より勧請し創建。1519年に大内氏の迎賓館があった現在の地に移された。本殿は室町時代のもので、国の重要文化財に指定。

時 参拝自由



4 国宝 瑠璃光寺五重塔

☎ 083-924-9139(瑠璃光寺資料館) 所 山口市香山町7-1

応永の乱で戦死した大内義弘の菩提を弔うために、弟の盛見が建てた五重塔。美しさは日本三名塔の1つに数えられ、大内文化の優雅を今に伝える。

時 参拝自由、資料館 9:00~17:00



5 洞春寺

☎ 083-922-1028 所 山口市水の上町5-27

毛利元就の菩提寺だが、もとは1404年に大内盛見が建立した国清寺(大火で焼失)。重要文化財に指定されている山門は火災を免れた国清寺創建当時のもの。

時 参拝自由



a 珈琲館 琥珀

☎ 083-925-2423 所 山口市下後河原136

創業40年以上、サイフォンで淹れるコーヒーが愛される昭和レトロな店。創業当時の人気メニュー、朝昼晩注文できるモーニングと手作りプリンがおすすめ。

時 9:00~20:00(桜やホテルの時期は延長) 休 不定



6 龍福寺

☎ 083-922-1009 所 山口市大殿大路119

建永元年、大内満盛により創建。大内義長が毛利氏に滅された後、現在の地に大内義隆の菩提寺として再建された。本堂は国の重要文化財。併設の資料館も必見!



大内氏館跡(大内氏遺跡)

☎ 083-920-4111(山口市教育委員会文化財保護課) 所 山口市大殿大路119 龍福寺

中世の周防山口を拠点として活躍した大内氏の館跡で国の史跡。発掘調査で発見された1400年代作庭の池泉庭園は復元・整備を終え、新たな観光名所に。

時 見学自由



b 山口風月堂

☎ 083-922-2112 所 山口市下笠小路2

創業明治30年。大内文化の伝統を引き継いだ美しい上生菓子は、全て職人による手づくり。大内人形をかたどった最中「大内もなたん」はお土産にぴったり。

時 9:00~18:00 休 日曜、年始



信じる? 信じてない? 大内氏にまつわる伝説 ①

お殿様の片恋が招いた 悲しい姫山の伝説

昔、山口市の中心部にある姫山のふもとに、それはそれは美しい女性が住んでいました。それを聞きつけたお殿様は、その女性に猛烈にアタック! しかし、女性はいつまで経っても応じてくれません。

しびれを切らしたお殿様は、とうとうその女性を姫山の井戸に投げ込んでしまいました。女性は「ほかの女性と同じ目にあわないよう、二度と美女が生まれませんように...」と念じながら生き絶えてしまったそうです。

一説ではこのお殿様が大内氏で、この女性が今でも姫山から美女が生まれないように見張っているといわれています。これを理由に「山口に美女はいない!」と話題になったりしますが、これはあくまで「伝説」。山口にもいくつかの美女がいます!!!

こーひーまめ お だしじょ かめ C 珈琲豆御渡所“龜” (CAPIME coffee)

☎ 083-929-3342 所 山口市大内問田3-2-41

自家焙煎の珈琲豆はもちろん、オリジナル珈琲道具も制作し、いずれも実店舗・通販にて販売。茶室のような極小空間の実店舗は、喫茶ではなく、販売のみを行う。

時 13:00~18:00 休 ※基本的に火・木曜のみ営業(HPのカレンダー参照)

10 清水寺

☎ 083-934-2810(山口市観光交流課) 所 山口市宮野下1127

寺伝によると創建は大同元(806)年で、真言宗の寺では山口盆地最古。県の文化財指定の観音堂は明応2(1493)年に大内政弘が建てたものといわれる。

時 参拝自由



11 古熊神社

☎ 083-922-0881 所 山口市古熊1-10-3

大内弘世が応安6(1373)年に北野天満宮より勧請。創建当時の社殿は国の重要文化財に指定されており、京を意識した松竹梅の装飾は現存する日本最古のもの。

時 参拝自由



12 乗福寺

☎ 083-924-2590 所 山口市大内御堀4-6-33

鎌倉時代末期に大内重弘が建立した山口初の禅寺。開山は南院国師で、歴代住職は京都の高僧が多く、五山文学の山口導入に大きく影響。いわゆる大内文化の源泉。

時 参拝自由



将軍をもてなした 御膳を再現! 平成大内御膳

中世最大の宴だったと伝えられる、足利義隆をもてなした献立を文献から再現。毎日夜の8時45分から開催される「女将劇場」で話題の「西の雅 常盤」ほか、湯田温泉のホテル・旅館2ヶ所で堪能できる!



13 西の雅 常盤

☎ 083-922-0091 所 山口市湯田温泉4-6-4

料金 大内義興コース5,400円 ※7日前までに要予約 ※10名~受付

世界でたった1つの 大内塗り作品を! 伝統工芸に挑戦 大内塗り

大内塗りは、約600年前に栄華を誇った大内文化を今に伝える漆器。特徴は大内菱などを用いた優雅な絵模様。手軽な体験で大内文化にふれてみて!



14 山口ふるさと伝承総合センター

☎ 083-928-3333 所 山口市下笠小路12

体験受付 10:00~15:30 ※要予約 所要時間 30~40分 料金 箸1膳につき860円 ※送料別 休み 8/14~16、12/29~1/5

15 中村民芸社

☎ 083-927-0619 所 山口市大内御堀4138

体験受付 7・8月の11:00~16:00 ※要予約 所要時間 60分 料金 箸1膳につき1,000円 ※送料別 休み 不定

信じる? 信じてない? 大内氏にまつわる伝説 ②

大内義隆は 美少年大好き!?

第31代当主・大内義隆は、5時間もかけて美しく若い武将・陶晴賢に会いに行きました。ところが晴賢は就寝中。義隆は起こさないようにそっと和歌を置いて帰ったそうです。このようなエピソードもあり、義隆は「美少年が大好き!」という説が生まれました。

けれども、本当に「美少年」が大好きだったかは本人に聞いてみないとわかりません。大内義隆はあの時代に山口市で宣教師フランシスコ・サビエルの布教を認めたとほどの寛容な人物。全ての人に優しい博愛主義者だったのかも知れませんね。

d 狐の足あと

☎ 083-921-8818 所 山口市湯田温泉2-1-3

湯田温泉だけでなく、山口の旅の楽しみ方がいろいろわかる湯田温泉回遊拠点施設。カフェや3つの足湯、展示スペースなどがある。イベントも随時開催。

時 8:00~22:00 休 なし 料 (入館)無料(足湯)大人200円、小中学生100円